

令和 7 年度事業報告書

〔 令和 7 年 4 月 1 日から
令和 8 年 3 月 3 1 日まで 〕

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日までの当財団の令和 7 年度事業概況について、以下のとおりご報告申し上げます。

事業概況

当財団は、地下鉄博物館の運営を通じて地下鉄に関する知識の普及を図るほか、交通文化事業及び交通マナー事業を推進し、交通文化の発展に寄与するよう努めております。

令和 7 年度は、以下のとおり各事業を実施いたしました。

I 事業

1 博物館事業

地下鉄に関する資料等の収集、展示、解説及び案内等を通じて、多くの方々に地下鉄に関する知識を得ていただき、理解を深めていただくことを目的に、地下鉄博物館の管理・運営を行いました。

特別展や各種イベントを開催しながら一年間運営した結果、入館者数については前年度より 3 千人少ない 1 6 6 千人（1. 9 % 減）となりました。

（1）特別展の開催

ア「地下鉄で働く駅員さん・乗務員さんのおしごと展」

（令和 7 年 6 月 1 7 日から 9 月 1 5 日まで）

東京メトロには、駅係員、乗務員などの運輸職をはじめ、車両、土木、建築、電気といった技術職など、さまざまな業務に従事する職員がいます。

今回の特別展では、その中でもお客様と直接かかわることの多い駅係員や乗務員にスポットをあて、日々どのような業務を行っているのか、またそれぞれの職種に就くまでの道のりなどについて、写真パネルや関連する実物資料により紹介しました。

併せて、当館収蔵資料の中から、帝都高速度交通営団時代の駅の様子を振り返る実物展示を行いました。

イ「くらしを運んだ東京地下鉄道の切符展～中野英次コレクションを中心に」

(令和7年12月16日から令和8年4月5日まで)

近年、乗車券の電子化により、昭和～平成中頃までと比較すると、鉄道を利用するお客様が切符を使用する機会は大きく減っています。

しかし、かつては鉄道に乗車する際、切符はなくてはならないものでした。

また、切符は鉄道に乗車するためのみならず、鉄道を利用する人々のくらしと密接に関わっていました。

今回の特別展では、地下鉄が発展していった様子について、東京地下鉄道株式会社の発行した企画乗車券など、切符関係の資料を中心に紹介しました。

(2) イベントの実施

節目の期間を捉え、硬券きっぷの入館実演会、硬券日付印字体験、重要文化財車両の特別公開、トレインカード・開館記念きっぷ等のプレゼント、特別映画上映等、さまざまなイベントを実施しました。

特に年間を通してホール内において小物(「オリジナルマグネット」、「オリジナル缶バッジ」等)を工作していただく体験イベントについては、ファミリー層を中心とした多くのお客様が参加され、楽しんでいけました。

(3) 教育実習活動の実施

9月17日より一週間、7名の大学生を対象に学芸員資格取得のための博物館実習を実施しました。

期間中、実習生による「実習生と巡る地下鉄の軌跡」と題したツアーを実施し、お客様に向けて館内(歴史コーナー)の案内をしてもらいました。

また、講話や地下鉄建設映画などの視聴、図書資料の読解などを行い、地下鉄の歴史関係のデータを作成してもらいました。

(4) 地下鉄関連資料の収集、保管及び貸し出し

地下鉄に関する各種資料、写真等の収集依頼を東京メトロ・営団地下鉄退職者の会(地下鉄OB会)会報に掲載してもらうなど、継続的に収集、整理、保管しました。

また、貴重資料を都度データベース化し「メトロアーカイブアルバム」として一般公開していますが、それによりテレビ局、新聞社、雑誌社等メディアからの問い合わせ対

応、資料貸出などを行いました。

(5) 展示物及び施設の更新、改良等

当初より予定していたものに加え、期中に必要なが生じたものを併せ、以下の更新・改良工事等を行いました。

- ・ Mマーク常設展示工事
- ・ 空冷チラーN o. 2 オーバーホール工事
- ・ 事務所中央監視盤U P S 交換工事
- ・ 3 0 1 号車乗降スロープ設置工事
- ・ 高圧ガス負荷開閉器（U G S）から高圧気中負荷開閉器（U A S）更新工事
- ・ その他（千代田線電車運転シミュレーター直流電源交換工事、車掌シミュレーター設置に伴うホーム延長工事、女性化粧室自動水栓部品交換工事、排煙窓修繕工事、）
等

(6) その他の取り組み

ア 地下鉄博物館リニューアル関係

関係者によるワーキンググループにおいて、建築及び展示関係について検討を行いました。

イ 同業他館との連携

同業他館と連携を図っていくことを目的に、「東武博物館」、「電車とバスの博物館（東急）」、「ロマンスカーミュージアム（小田急）」、「京王れーるランド」及び「京急ミュージアム」の同業5館との連絡会を電車とバスの博物館において1回開催し、各館の近況や合同の取り組み等について、報告・意見交換をしました。

本年度も多くのお客様にご来館いただけるよう、ホームページ、SNS、駅構内や車両内に掲出・設置したポスターや看板、携帯サイト等の各種媒体を通じて、博物館のPRや特別展・イベント開催の告知等を行いました。

2 交通文化事業

さまざまなイベントや展示等を通じて、多くの方々に文化的で豊かな日々を提供することを目的に、以下の事業を実施しました。

(1) メトロコンサートの開催

音楽文化の普及を図るため毎年度開催している同コンサートについては、リアル（対面）とオンライン（非対面）の相乗効果が得られるよう、駅構内での公演、小ホールでの公演、小ホール公演のプログラム＋別途2曲を収録した動画のオンライン上での配信の3つを連動させ、次のとおり開催しました。

【駅構内での公演】

	開催日	コンサートタイトル及び出演者	来場者数
渋谷 駅 構 内	R7.10.18	第33回 ステーションコンサート in 渋谷 「木管五重奏」 出演者：『ロン・ポワン』	174人
	R7.10.19	第34回 ステーションコンサート in 渋谷 「サクソフォン五重奏」 出演者：『Five by Five』	212人
	H7.12.5	第35回 ステーションコンサート in 渋谷 「弦楽四重奏」 出演者：『東京都交響楽団』	490人

【小ホールでの公演】（450人のお客様をご招待）

開 催 日：令和7年11月15日

場 所：セシオン杉並 ホール

タイトル：～6人の音が織りなす、儚くも美しい幻奏の世界へ～

演奏内容：声楽と器楽のアンサンブル

出 演：『サナーレ・ムジカ』

来 場 者：308人（応募者 5,546人）

【オンライン配信】

配 信 日：令和7年12月24日から

タイトル：～6人の音が織りなす、儚くも美しい幻想の世界へ～

演奏内容：声楽と器楽のアンサンブル

出 演：『サナーレ・ムジカ』

視聴回数：１，５１３回（３月３１日まで）

（２）メトロポリス・クラシックスコンサートの開催

気軽にクラシック音楽に触れていただくため、プロのオーケストラによる本格的なコンサートに２，０００人のお客様をご招待し、次のとおり開催しました。

・第２０回メトロポリス・クラシックスコンサート

募集期間：令和７年７月２２日から９月７日まで

開 催 日：令和７年１０月１１日

会 場：東京芸術劇場

テ ー マ：「オーケストラが奏でる”愛”と”情熱”」

出 演：東京都交響楽団ほか

来 場 者：１，７２６人（応募者 ２８，７０１人）

（３）音楽の贈りものコンサート（出張音楽会）の開催

福祉活動及び音楽文化の振興に寄与するため、都内及び近郊の福祉施設、病院、学校等に出向いて行う「音楽の贈りものコンサート（出張音楽会）」を、次のとおり１０か所で開催しました。

回数	開催日	施設名及び出演者	来場者
143	R7.5.14 新規施設	社会福祉法人東京援護協会 特別養護老人ホーム いずみの苑（板橋区） 出演者：アンサンブル・エルパ	57 人
144	R7.5.28	社会福祉法人聖風会 特別養護老人ホーム 花畑あすか苑（足立区） 出演者：アンサンブル・エルパ	108 人
145	R7.6.6 新規施設	東京都立品川特別支援学校（品川区） 出演者：東京都交響楽団	321 人
146	R7.6.24	社会福祉法人フロンティア 特別養護老人ホーム 山吹の里（豊島区） 出演者：アンサンブル・エルパ	78 人
147	R7.7.7	社会福祉法人恩賜財団慶福育児会 特別養護老人ホーム 麻布慶福苑（港区） 出演者：アンサンブル・エルパ	66 人

148	R7.7.29	社会福祉法人邦友会 特別養護老人ホーム けやき苑（新宿区） 出演者：アンサンブル・エルパ	81 人
149	R7.9.13	社会福祉法人あそか会 特別養護老人ホーム 北砂ホーム（江東区） 出演者：アンサンブル・エルパ	100 人
150	R7.10.2	東京都立文教育学校（文京区） 出演者：東京都交響楽団	59 人
151	R7.11.22 新規施設	台東区立台東病院（台東区） 出演者：アンサンブル・エルパ	110 人
152	R8.2.19 新規施設	東京都立光明学園（台東区） 出演者：東京都交響楽団	58 人

（４）メトロ文化展の開催

絵画、写真及び文学に係る作品を募集し、その中から優秀作品等を選び展示する「メトロ文化展」を、次のとおり開催しました。

ア 児童絵画の部

地下鉄に関する知識や興味を持っていただけるように、小学生を対象に安全やマナー等に関する絵画作品を募集した結果、５，２７９点の応募がありました。

応募作品の中から優秀作品（特選・入選・佳作）３００点及び奨励賞作品３００点を選び、次のとおり発表しました。

・第４３回メトロ児童絵画展（募集期間：令和７年７月３日から９月５日まで）

一次展示：優秀作品３１４点を三越前駅コンコースに展示

（令和７年１０月１１日から１６日まで）

二次展示：奨励賞作品等３４４点を三越前駅コンコースに展示

（令和７年１０月１８日から２０日まで）

審査員：小野孝一氏（現代童画会常任委員）

川内 悟氏（公益社団法人二科会名誉理事）

イ 写真の部

撮影テクニックの習得をはじめ、都内の名所旧跡、下町風情の残る地域などを撮影す

る喜びを体験していただくため、専門家による「メトロ写真教室」を、次のとおり2回開催しました。

また後日、当日撮影された写真を当財団ホームページにおいて発表しました。

・第56回メトロ写真教室（講義及び撮影）

都合により中止

・第57回メトロ写真教室（講義及び撮影）

開催日：令和7年10月26日

場所：神田周辺

参加者：15人（応募者92人（定員25人））

講師：中谷吉隆氏（公益社団法人日本写真家協会名誉会員）

作品発表：10点の作品を当財団ホームページに掲載

（令和7年12月25日から1月8日まで）

・第58回メトロ写真教室（講義及び撮影）

開催日：令和7年12月7日

場所：神宮外苑周辺

参加者：18人（応募者242人（定員30人））

講師：中谷吉隆氏（公益社団法人日本写真家協会名誉会員）

作品発表：16点の作品を当財団ホームページに掲載

（令和7年2月10日から2月24日まで）

ウ 文学の部

電車内で文化的な雰囲気と潤いを感じていただくため、“東京で感じるあなたの心”をテーマにした“詩”の募集を春と秋の2回行い、応募作品の中から優秀作品6編を選び、次のとおり電車内で発表しました。

また同6作品に加え、別途選んだ入選作品20編を、当財団ホームページにおいて発表しました。

・第41回メトロ文学館（募集期間：令和7年4月1日から5月31日まで）

応募数：588編（301人）

審査員：白石公子氏（詩人、エッセイスト）

作品発表：優秀作品 6 編を電車内の中吊りポスターに掲出

（令和 7 年 8 月 5 日から 9 月 3 0 日まで）

優秀作品 6 編及び入選作品 2 0 編を当財団ホームページに掲載

（令和 7 年 9 月 6 日から 1 0 月 3 日まで）

・第 4 2 回メトロ文学館（募集期間：令和 7 年 1 0 月 1 日から 1 1 月 3 0 日まで）

応 募 数：3 8 9 編（1 8 9 人）

審 査 員：同 上

作品発表：優秀作品 6 編を電車内の中吊りポスターに掲出

（令和 8 年 1 月 2 9 日から 3 月 2 5 日まで）

優秀作品 6 編及び入選作品 2 0 編を当財団ホームページに掲載

（令和 8 年 2 月 2 4 日から 3 月 2 4 日まで）

（5）沿線地域文化の紹介

地下鉄沿線の地域文化の振興や伝承支援に寄与するため、沿線地域の文化、歴史、芸術、自然、行事等を、当財団のホームページ及び「Echika 池袋ギャラリー」において、次のとおり紹介しました。

ア 渋谷区

「いきいき TOKYO 夢 SIBUYA-KU」「いきいき TOKYO 夢職人」として紹介

・「Echika 池袋ギャラリー」での展示（令和 7 年 5 月 3 1 日から 6 月 2 9 日まで）

・財団ホームページへの掲載（令和 7 年 5 月 3 1 日から）

イ 新宿区

「いきいき TOKYO 夢 SINJUKU-KU」「いきいき TOKYO 夢職人」として紹介

・「Echika 池袋ギャラリー」での展示（令和 8 年 1 月 3 1 日から 2 月 2 6 日まで）

・財団ホームページへの掲載（令和 8 年 1 月 3 1 日から）

また、江戸の文化を今に伝える伝統工芸職人技の実演会を、次のとおり駅構内にて開催しました。

開 催 日：令和8年3月28日
場 所：東京メトロ日比谷線銀座駅構内
職 人：大野屋総本店 福島茂雄氏（中央区 足袋職人）

（6）メトロ歴史教室の開催

都内に残る名所旧跡など歴史的文物を知っていただくため、専門家による「メトロ歴史教室」を、次のとおり2回開催しました。

ア 第48回メトロ歴史教室（講義及び探訪）

開 催 日：令和7年11月8日
場 所：上野界限
参 加 者：14人（応募者682人（定員30人））
講 師：山田 徹氏（大学講師：地理学・地誌学専門）

イ 第49回メトロ歴史教室（講義及び探訪）

開 催 日：令和7年11月15日
場 所：同 上
参 加 者：22人（応募者471人（定員30人））
講 師：同 上

（7）Echika 池袋ギャラリーの管理運営

駅におけるゆとりと潤いのある文化的空間の創造、さらには文化芸術の薫る街を目指す地元地域の発展に寄与するために設置された「Echika 池袋ギャラリー」の管理運営を行いました。

展示については地元の豊島区と分担して行い、当財団については、次のとおり展示しました。

展 示 期 間	展 示 内 容
R7.5.31～6.29	渋谷区の紹介 （伝統工芸・芸能、文化遺産、祭り、各種文化行事等）
R7.8.1～29	江戸東京博物館企画 【テーマ：お雇い外国人の建物】 ○展示趣旨 幕末から明治にかけて日本に招かれたお雇い外国人たちによる西洋建築の世界を紹介

	○展示作品 写真、絵はがき、錦絵
R7.12.26 ～R8.1.29	江戸東京博物館企画 【テーマ：明治初期の擬洋風建築】 ○展示趣旨 明治初期という短い時代に花開いた擬洋風建築の魅力を紹介 ○展示作品 写真、錦絵、書籍
R8.1.31～2.26	新宿区の紹介 (伝統工芸・芸能、文化遺産、祭り、各種文化行事等)

(8) パブリックアートの設置・管理

芸術文化の振興に寄与し、人々の心に潤いを与えるため、駅構内に設置した「パブリックアート」8駅9作品の維持管理を行ったほか、日比谷線銀座駅に12月に新たな作品を設置しました。

また、日比谷線銀座駅コンコースに設置してある「メトロ銀座ギャラリー」において、若手芸術家の作品を中心に、次のとおり展示しました。

展 示 期 間	展 示 者	展 示 内 容
R7.3.5～4.11	文化学園大学	展示会名：「BUNKA × METRO」 ○展示内容 6名の作品を3か所のエリアに1～3名に分けて展示
R7.4.28～7.19	東京藝術大学	展示会名：「藝大 Art Journey」 ○展示内容 令和6年度「東京藝術大学 卒業・修了作品展」の中から選ばれた10名の優秀作品を3か所のエリアに3期に分けて展示
R7.7.24～10.14	武蔵野美術大学	展示会名：「移動する視点、通路の彫刻」 ○展示内容 3名の作品を3か所のエリアに展示
R7.10.20 ～R8.2.21	(社)日本美術家 連盟関係作家	展示会名：「ART PASSAGE TOKYO METRO」 ○展示内容 7名の作品を3か所のエリアに2期に分けて展示
R8.3.14～5.8	文化学園大学	展示会名：「BUNKA × METRO」 ○展示内容 5名の作品を3か所のエリアに分けて展示

3 交通マナー事業

交通マナーの高揚を図り、併せて地下鉄に対する親しみを深めていただくことを目的に、以下の事業を実施しました。

(1) マナーポスターの制作・掲出

交通マナーの高揚を図るため、交道德徳宣伝用マナーポスターを制作し、毎月東京メトロの全駅及び全電車内に掲出しました。

本年度は、「いつでも だれでも いいマナー！」をスローガンに、注目してほしいポイントを2コマのイラストで表現してクローズアップすることで、より理解を深めていただくようなポスターとしました。

(2) 「地下鉄のはなし」の制作・配布

小学生を対象として、交通マナー、地下鉄の歴史、役割、安全への取り組み等を解説した小冊子「地下鉄のはなし」の在庫調査を5月に実施し、新たに5万部を増刷して7月に地下鉄博物館及び東京メトロの主要駅において配布しました。

(3) 鉄道教室の開催

交通マナーや地下鉄に関する知識を深めていただくため、当財団のホームページで小学生とその保護者を対象に参加者を募集し、駅施設の見学及び駅業務関係備品の操作体験、マナーセミナー等を行う「鉄道教室」を、次のとおり開催しました。

・第25回 鉄道教室（令和7年11月29日開催）

場 所：銀座線新橋駅

応募者436組 参加者 28人（定員15組30人）

内 容：駅構内見学

券売機室・東京高速鉄道旧ホーム見学等

各種説明

駅の概要、駅係員との交流（事前質問への回答）、
今昔説明等

セミナー

鉄道マナーセミナー

操作体験

マジックハンド・合図灯操作、切符への入鋏等

4 公益目的事業の実施状況

(1) 事業の公益性を確保する取組

各種コンサート、メトロ文化展、写真教室、歴史教室等の開催に当たっては、不特定多数の方々に、財団のホームページ、地下鉄各駅に掲示するポスター、無料配布の情報誌などを通じて、開催趣旨や場所、時期等を公表し、鑑賞・参加希望者を募集しています。

マナーポスターについては、鉄道を利用される多くの方々からの駅構内や電車内等のマナーについての御意見・要望等を鉄道事業者等が取りまとめた結果を当財団がポスターに反映し、不特定多数の方々が利用する駅構内や電車内に掲出しています。

(2) 公益目的事業の質を改善するための自主的な取組

各種イベントごとに参加者に対して実施するアンケート結果、ホームページからの投稿・ご意見などを、運営の参考としています。

また、コンサートについては、多数の会場候補から演奏内容に適した場所を選定したり、ホームページにおいてオンライン配信を行うなど、より良質な音楽に触れていただけるよう工夫しています。

令和 7 年度事業別実施状況

	項 目		令和 7 年度実績	令和 7 年度計画
	入館者数（人）		166,352	165,786
博物館事業	1	特別展の開催	2 回	2 回
	2	ミニ特別展の開催	1 回	1 回
	3	春休み等の各種イベントの実施	節目の期間に 6 回	節目の期間に 6 回
	4	教育実習活動	実施	実施
	5	地下鉄関連資料保存、公開	実施	実施
	6	展示物の更新、施設の改良等	実施	実施
交通文化事業	1	メトロコンサートの開催		
		(1) 駅構内	3 回	3 回
		(2) オンライン配信	1 回	1 回
		(3) 小ホール	1 回	1 回
	2	メトロポリスクラシックスコンサートの開催	1 回	1 回
	3	音楽の贈りものコンサートの開催	10 回	10 回
	4	メトロ文化展の開催		
		(1) 児童絵画展	1 回	1 回
		(2) 写真教室	2 回	2 回
		(3) 文学館	2 回	2 回
	5	沿線地域文化の紹介(HP、池袋)	2 回	2 回
		職人技実演会の実施 →	1 回	1 回
	6	歴史教室の開催	2 回	2 回
	7	Echika 池袋ギャラリーの管理運営	実施	実施
	8	パブリックアートの設置・管理	既存：清掃・管理 新設：銀座駅設置	既存：清掃・管理 新設：銀座駅設置
交通マナー事業	1	マナーポスターの制作・掲出	実施	実施
	2	地下鉄のはなしの制作・配布	実施	実施
	3	鉄道教室の開催	1 回	1 回
	4	啓発用グッズ類の配布	実施	実施

Ⅱ 庶 務

1 理事会

(1) 令和7年度第1回（令和7年6月5日開催）

- ア 「令和6年度事業報告及び計算書類の承認に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。
- イ 「定款の一部変更に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。
- ウ 「理事会運営規程の一部変更に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。
- エ 「非業務執行理事及び監事との責任限定契約書の締結に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。
- オ 「役員等賠償責任保険契約の締結及びその内容の決定に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。
- カ 「定時評議員会の招集に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

報告事項

「会長及び業務執行理事の職務執行状況について」報告がありました。

(2) 令和7年度第2回（令和7年6月20日開催）

- ア 「代表理事会長の選定に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。
- イ 「業務執行理事の選定に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。
- ウ 「理事長及び常務理事の選定に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。
- エ 「業務執行理事の業務分担に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。
- オ 「役員報酬に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。
- カ 「顧問の委嘱に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

報告事項

「定時評議員会の決議内容について」報告がありました。

(3) 令和7年度第3回（令和8年3月6日開催）

- ア 「令和8年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みの承認に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

報告事項

「会長及び業務執行理事の職務執行状況について」報告がありました。

2 評議員会

(1) 令和7年度定時評議員会（令和7年6月20日開催）

ア 「令和6年度事業報告及び計算書類の承認に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

イ 「定款の一部変更に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

ウ 「理事の選任に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

報告事項

「理事会の決議内容について」報告がありました。

3 官庁事項

内閣府への届出等事項は、次のとおりであります。

- (1) 令和7年6月26日 ・ 令和6年度事業報告等提出
- (2) 令和7年7月 2日 ・ 理事等変更届出提出
- (3) 令和7年7月 7日 ・ 理事等変更届出補正
- (4) 令和7年10月6日 ・ 令和6年度事業報告等補正
- (5) 令和8年3月23日 ・ 令和8年度事業計画等提出
- (6) 令和8年3月26日 ・ 令和8年度事業計画等補正

4 登 記

今期における登記事項は、次のとおりであります。

(1) 令和7年6月20日

ア 重任登記

小林秀徳理事

イ 就任登記

本田勝代表理事、上田正人理事、荒庸子理事

ウ 辞任登記

奥義光代表理事、甲斐義朗理事

5 役 員

今期末における役員は、次のとおりであります。

会 長（代表理事）	本 田 勝
理 事 長	上 田 正 人
専務理事	野 俣 光 孝
常務理事	小 林 秀 徳
常務理事	大 谷 泰 彦

理 事	荒 庸 子
理 事	小 野 孝 一
理 事	白 石 公 子
理 事	鈴 木 嵯峨子
理 事	中 谷 吉 隆
理 事	巻 島 豊
監 事	吉 田 茂
監 事	坂 田 香 奈

(理事 11人、監事 2人)

6 評議員

今期末における評議員は、次のとおりであります。

大井康弘、實方 健、白石弥生子、鈴木勇一郎、宗利英二、辻 恵子、野口 実、
花上嘉成、濱松繁雄、平野直樹、山田 徹

(11人)

7 従業員

今期末における従業員数は、27人であります。

8 運営体制の充実を図る取組み

(1) 外部理事・監事の選任について

- ・理事11名のうち6名が外部理事、監事2名のうち1名が外部監事です。
- ・理事及び監事の選任にあたっては、調査の上、特別の利害関係がないものを候補者としています。

(2) 理事会の運営について

本事業年度に開催された理事会の開催と理事及び監事の参加は次のとおりです。

第1回理事会 理事 10名中10名出席（うち1名Web出席※）

監事 2名中2名出席

第2回理事会 理事 11名中11名出席（うち1名Web出席※）

監事 2名中2名出席

第3回理事会 理事 11名中10名出席

監事 2名中2名出席

※ 議場に直接参集できない理事についても、会議システムの導入により可能な限り参加率の確保を図っています。

(3) 規程類の整備について

本事業年度において、定款及び理事会運営規程の一部変更の他、その他の規程

類の制定 1 件、一部改正 2 件を行ないました。

(4) 監査について

当財団は、会計監査人非設置法人ですが、監事による監査の補助的な位置づけとして、監査法人と連携して任意監査を実施しました。

(5) 役員等の責任の一部免除及び責任限定契約の締結

役員等の賠償責任に対する不安を軽減しその期待される役割を十分発揮できるようにするため、一般法人法に基づき役員等の責任の一部免除又は非業務執行理事等と責任限定契約を締結できる体制を整えました。

(6) コンプライアンス・リスクマネジメント取組計画の策定及び実施

コンプライアンス・リスクマネジメント対応について、関連する法令等の制定・改正等の動向を注視し、コンプライアンス・リスクマネジメントに関する規程、法令等を常に遵守することを徹底するとともに研修を行いました。

また、各リスクに対する活動計画を策定し PDCA サイクルを定着させるよう取組みました。

(7) りん議の電子化

りん議書管理の最適化に向け電子により、適正な承認プロセスの確保、監査証跡の自動生成、記録保存の適正化等を図りました。

(8) 重要な達示類の周知徹底

職員に対して規程改定等の重要情報の周知を確実にするため、ワークフローシステムを利用して閲覧の記録が残るようにしています。

令和 8 年 6 月

公益財団法人 メトロ文化財団

令和 7 年度

附属明細書（事業報告関係）

（令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日まで）

1 事業報告の内容を補足する重要な事項

記載事項はありません。

以上